

ベトナム・ダナン市の投資拡大とインフラ整備強化

2025 年 3 月 4 日 作成

カテゴリ ベトナム経済 経済動向

ベトナム・ダナン市の投資拡大とインフラ整備強化

ダナン市は 2025 年の社会全体の投資額を 5 兆ベトナムドン以上とし、2024 年比で 50%以上の増加を目標としている。うちベトナム政府の投資は 1 兆ベトナムドン、ベトナム国内の民間投資は 4 兆ベトナムドンと見込まれ、GRDP 成長率を 0.7~1 ポイント押し上げることを目指している。

市は長年停滞していたプロジェクトの進展を促し、2025 年第 1・第 2 四半期には、大規模プロジェクトの着工を予定している。代表的なものとして、ベトナム企業が主導する「ランヴァンプロジェクト」（1.4 兆ベトナムドン）、アジアパークと国際花火イベント会場（4 兆ベトナムドン超）、FPT グループのインフラ整備（5 千億ベトナムドン超）、Viettel グループの IT ゾーン開発（2 千億ベトナムドン）などが含まれる。

また、チーラン・スタジアムの再開発が進められ、2025 年 4 月までに土地整理を完了し、年内に入札が実施される。トゥアンフック沿岸埋め立て地域の土地開発の見直しや、高速道路の整備も進行しており、2025 年 8 月に開通予定である。2024 年には 104 件のプロジェクトで土地収用が必要とされ、約 30%が完了し、補償総額は 1,347 億ベトナムドンに達した。

さらに、市は環境政策として、カンソン廃棄物処理場の投資計画を見直し、PPP 方式による新たな処理施設の建設を計画している。また、リエンチウ港のコンテナターミナル計画も総合的な港湾開発に再編する方針が示された。

ダナン市は今後も投資環境を整備し、国内外のベトナム企業の誘致を強化し、都市開発と経済成長を加速させる方針である。

以上